

令和8年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	18	学校名	岐阜工業高等学校（全日制）
------	----	-----	---------------

社会的役割等 (スロー・ビジョン)	地域や企業等と連携・協働した学びを推進する工業高校として 工業系のスペシャリストとして必要な最新の専門知識と高度な技術、技能の修得を通して これからのものづくり産業を担う人材の育成を目指す学校		
学校教育目標 (教育方針)	1 確かな学力・健やかな体・豊かな心の調和のとれた人材の育成 2 自立力・共生力・自己実現力のある人材の育成 3 高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦できる人材の育成 4 地域社会の発展に貢献できる人材の育成		
3つの方針 (スロー・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	・「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心の調和」の取れた生徒 ・「自立力」「共生力」「自己実現力」のある生徒 ・高い志とグローバルな視野を持って夢に挑戦できる生徒 ・地域社会の発展に貢献できる生徒	
	生徒をどう 育てるか 【CP】	・基礎学力の確実な定着と主体的な学習態度の育成、授業規律の徹底 ・確かな技術や技能と生きる力を育む、特色ある工業教育の推進 ・信頼と愛情を基盤とした共感的な生徒理解に徹する積極的な指導の充実 ・将来の自己実現を目指すキャリア教育（進路指導）の推進 ・規範意識の高揚を図った部活動の振興	
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	・ものづくりに興味をもち、他者と協働しながら主体的に学び、「ものづくり日本一」を目指す生徒 ・資格取得に興味を持ち、多様な学びに主体的に取り組み、自らの可能性に挑戦し、「資格取得日本一」を目指す生徒 ・部活動に興味を持ち、部活動と学習を両立し、3年間意欲的に取り組み、「部活動日本一」を目指す生徒	
学校の抱える課題	・「ものづくり日本一」「資格取得日本一」「部活動日本一」の実現。 ・基礎学力の確実な定着および学力伸長を成し遂げるための学習指導の工夫。 ・生徒の幅広い進路希望を実現する指導・支援の充実。 ・規律ある生活習慣および規範意識を身につけるための指導の徹底。		
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	学校経営	・100年を超える伝統を有する「県内高校工業科フラッグシップ校」として特色ある教育活動を幅広く実践し、将来を見据え魅力ある学校づくりを推進する。 ・実践的な研修を計画的に実施し、指導力の向上を図るとともに、働きやすい良好な職場環境づくりを推進する。	
	学習指導	・授業規律を徹底し、ICT教育機器を活用した主体的な学習を工夫し、学力の定着および向上を図る。 ・探究的な学習や、資格取得、競技会出場、ものづくりへの支援を計画的に実施し、未来の社会を担うテクノロジストを育成する。	
	進路指導	・企業見学、進路講話など地域産業や家庭等と連携したキャリア教育を推進し、生徒の主体的な進路選択、自己実現を目指す。 ・高校3年間を通し学年や学科、分掌など教員の連携を強化し、段階に応じたキャリア教育と生徒への支援体制を拡充する。	
	生徒指導	・生徒主体の挨拶運動や交通安全運動、部活動や行事を計画的に実施し、主体性や規範意識、倫理観を育成し、能力や個性を伸長する。 ・家庭や地域社会、専門機関と連携して、組織的な生徒指導・教育相談活動を推進し、さまざまな問題の未然防止・早期発見・早期対応に努める。	
教育職員の業務量管理・健康確保措置の実施	・各種会議等について、連絡ボードやグループウェアの活用による開催や、回数削減、資料の簡素化、事前配布による時間短縮等を徹底し、職員の業務量の軽減を図る。 ・定時（18時まで）退校日を8のつく日などに4日以上、設定し、長期休業等においては15日の定時退校日の設定や年休取得等により、職員の健康確保を図る。		

領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興 基本計画での 位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	年度末評価(自己評価)			
				取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A, B, C, D	成果と課題	総合 評価 A, B, C, D
学校経営	①工業科の特色を生かした学校運営や指導内容、広報活動の改善を継続し、地域住民や企業、保護者など地域と一体となって魅力ある学校づくりを推進する。	施策IV-20	・生徒および保護者対象アンケートの結果 ・探究活動の実施状況 ・研修会の実施状況 ・学校運営協議会などにおける地域の方や保護者の方のご意見				
	②「地域課題探究型学習推進事業（地域産業担い手型）」基幹校として、探究活動を軸とした「ふるさと教育」を推進する。	施策I-4					
	③教員のニーズや教育の今日的課題に即した実践的な研修を計画的に実施し、教職員の資質・指導力の向上に努める。	施策IV-26					
	④管理職および教職員の連携を密にし、働きやすく、働きがいのある良好な職場環境づくりを推進する。	施策IV-28					
学習指導	①生徒個々および各学科の特色に応じた、主体的・協働的・実践的な学びを充実し、社会で生きる力を育む。	施策II-8	・生徒および保護者対象アンケートの結果 ・授業アンケートの結果 ・資格取得などの結果 ・ICT活用の状況 ・学校運営協議会などにおける地域の方や保護者の方のご意見				
	②授業規律の徹底、わかる授業の実践により、基礎学力を確実に定着、伸長させ、テクノロジストを育成する工業教育を充実する。	施策II-14					
	③技術や技能を磨き、資格取得や各種競技での活躍を目指すとともに、中学校への出前授業や地域行事への参加を通じ、ものづくりや産業への関心を広めるための活動を実践する。	施策II-10					
	④ICT機器を積極的に活用した主体的な学習を実践するとともに、テクノロジストとしてICT社会に対応できる技術を修得する。	施策II-9					
進路指導	①インターンシップや企業見学、進路講話など、地域の産業界や教員が連携したキャリア教育を高校3年間を通して推進し、主体的な進路選択ができる能力、態度を育成し、進路実現を目指す。	施策II-13	・生徒および保護者対象アンケートの結果 ・保護者を対象とした進路に関わる行事の実施状況 ・海外交流の状況 ・進路目標ならびに進路決定の状況 ・学校運営協議会などにおける地域の方や保護者の方のご意見				
	②保護者に対する進路に関わる情報発信を積極的に実施し、家庭と連携して生徒の進路実現を支援する。	施策I-7					
	③各種講話や読書指導・小論文指導を通じ、今日的な社会の課題について学び考察することで、主権者として社会で自立して生きる力を身につける。	施策II-12					
	④海外姉妹校との交流などを通じ、グローバルな視野や経験を持ち、社会で広く活躍できる能力を育成する。	施策II-11					
生徒指導	①生徒主体の挨拶運動や地域清掃活動、ボランティアへの積極的な参加により、規範意識や自己管理能力、コミュニケーション能力を育成する。	施策I-1	・生徒および保護者対象アンケートの結果 ・交通安全指導の実施状況 ・部活動・行事の実施状況および成果 ・いじめアンケートや教育相談の状況 ・学校運営協議会などにおける地域の方や保護者の方のご意見				
	②生徒や保護者、職員による交通安全運動や情報モラル指導、生活指導を実施し、生徒の安全・安心を守る安全教育の充実を図る。	施策III-19					
	③部活動や行事を計画的に実施し、スポーツや文化芸術、専門科目に関する能力や個性を伸ばす教育を充実する。	施策IV-24					
	④家庭や地域社会、専門機関と連携して、組織的な生徒指導・教育相談活動を推進し、いじめ等さまざまな問題の未然防止・早期発見・早期対応に努め、指導を徹底する。	施策I-3					

来年度に向けての改善方策等	実施日：令和9年 月 日	学校関係者評価	実施日：令和9年 月 日